

The Boot (ながぐつ) 〈ECC オリジナルストーリー〉

P2 野原にながぐつがありました。

P4 すぐに、ウサギがやってきて、そのながぐつを見つけました。

P6 ウサギはながぐつの中に入って、ピョンピョン跳び回りました。

P7 「わーい、楽しいな」

P8 その時、サルがやってきて言いました。「ぼくにやらせてくれない？」

P9 そして、サルはながぐつの中に入って、ピョンピョン跳び回りました。

「わーい、楽しいな」

P10 その時、トラがやってきて言いました。「ぼくにやらせてくれない？」

P11 そして、トラはながぐつの中に入って、ピョンピョン跳び回りました。

「わーい、楽しいな」

P12 その時、クマがやってきて言いました。「ぼくにやらせてくれない？」

P13 そして、クマはながぐつに身体をぎゅうっと押し込んで

ピョンピョン跳び回りました。

「わーい」

P14 「楽しいな」

P15 クマはピョンピョン、ピョンピョン跳びました。

P16 突然、ながぐつがやぶれてしまいました。

P17 「うわあ！」とウサギ、サル、そしてトラが叫びました。

P18 「ごめんなさい」とクマは言いました。 彼らはながぐつの靴底（ソール）を見ました。

P20 「ねえ、ぼくにいい考えがあるよ」とサルは言いました。

そして、彼らは丘の頂上まで登りました。

P22 そして、彼らはながぐつの靴底（ソール）の上に乗って、丘を滑り降りました。

P23 「わーい、楽しいな」

My Three Dogs (わたしの3匹の犬) 〈ECC オリジナルストーリー〉

- P2 スーは青色をしてる。
- P3 彼女は動物園が大好き。
- P4 ドリーンは緑色をしてる。
- P5 彼女は女王様みたい。
- P6 テッドは赤色をしてる。
- P7 彼はすごく大きな頭をしてる。
- P8 わたしの3匹の犬。

Hansel and Gretel (ヘンゼルとグレーテル) 〈トラディショナルストーリー〉

- P13 ヘンゼルとグレーテルは森の中で迷ってしまいました。
- P14 「見て!お菓子の家だ!」
- P16 「食べよう」
- P17 「うーん、おいしい」
- P18 すると、突然家の中から魔女が現れ、「おやめ!これは私の家よ!」と言いました。
- P20 魔女はヘンゼルを檻の中に閉じ込めてしまいました。
- P22 「たくさん食べて、まるまる太りなさい」
- P24 数週間後…。
- 「おやおや。まだガリガリじゃないか」
- P25 「でも、我慢の限界じゃ」
- P26 「やめて!」
- P27 グレーテルは魔女を押し倒しました。
- P28 ヘンゼルとグレーテルは走って逃げましたとき。

The Present (プレゼント) 〈ECC オリジナルストーリー〉

P1 「箱の中身は何かしら？」

P2 「お人形？」

P3 「小犬？」

P4 「魔法の帽子？」

P5 「ドラゴン？」

P6 「サプライズ！※」

P8 「お誕生日おめでとう！」

※主役に内緒で行われるパーティーなど、相手を驚かす際に言うことばで、「ジャジャーン！驚いた？」という意味です。

Hanasaka Jiisan (はなさかじいさん) 〈トラディショナルストーリー〉

P13 昔、あるところに正直なおじいさんがおりました。

おじいさんは、自分のイヌをたいそう可愛がっておりました。

イヌの名はシロといいました。

P14 「ワン、ワン、ワン。ここほれ、ここほれ。」

P15 「わあ！小判じゃ！」

P16 隣の欲張りじいさんがこれを見て、シロを連れて行ってしまいました。

P17 「ワン、ワン、ワン。ここほれ、ここほれ。」

「うえっ！ガラクタじゃ！」

P18 欲張りじいさんは怒って、シロを殺してしまいました。

P19 「かわいそうなシロよ。」正直じいさんは泣きました。

P20 「この木は何じゃ？」

P21 正直じいさんはその木を切って、臼を作りました。

「餅を作ろうかのう。シロは餅が大好きじゃったからの。」

P22 「わあ！小判じゃ！」

P23 またもや欲張りじいさんがこれを見て、臼を持って行ってしまいました。

P24 「うえっ！ガラクタじゃ！」

欲張りじいさんは怒って、臼を燃やしてしまいました。

P25 正直じいさんはその灰を持って帰りました。

P26 突然、風が吹いて灰を吹き飛ばしました。

するとサクラの花が一斉に咲きました。

P27 殿様がこれを見ておっしゃいました。「みごとじゃ！」

P28 殿様は正直じいさんにたくさんのご褒美をくださいました。

Let's Go Halves ! (半分こしよう!) <ECC オリジナルストーリー>

P2-3 クッキーが6つ。3つはきみに。3つはぼくの。

P4-5 風船が4つ。2つはきみに。2つはぼくの。

P6-7 リンゴが2つ。1つはきみに。1つはぼくの。

P8 お花が1本。きみにあげるよ。

Noises in the Night (夜の騒音) <ECC オリジナルストーリー>

P13 ガタゴト、ガタゴト。あの音は何?

P14 大男かな?

P16 ううん、ただのトラックだ。

P17 ヒュー、ヒュー。あの音は何?

P18 魔女かな?

P20 ううん、ただの飛行機だ。

P21 ウィーワー、ウィーワー。あの音は何?

P22 おばけかな?

P24 ううん、ただの消防車だ。

P25 カーシュー、カーシュー。あの音は何?

P26 どんな怪物なんだろう?

P27 なんだ、僕のお父さんだ。

What Are You Doing? (何してるの?) (ECC オリジナルストーリー)

- P1 「何してるの?」
P2 「ピアノを弾いているんだよ」
P3 「何してるの?」
P4 「ぼくの家ペンキを塗っているんだよ」
P5 「何してるの?」
P6 「夕食を作ってるんだ」
P7 「何してるの?」
P8 「あなたを待っているのよ」

The Elves and the Shoemaker (小人の靴屋) (トラディショナルストーリー)

- P13 昔、一人の貧しい靴屋がおりました。
「あと、一足しか靴を作れないな。」
P14 次の朝が来ました。
「見てごらん! 美しい靴だ。」靴屋は妻に言いました。
P15 「誰がやったのでしょうか?」妻はたずねました。
P16 靴屋はその美しい靴を売りました。
P18 「さあ、これで靴を二足作れるぞ。」
P20 次の朝が来ました。
「わあ! 靴が二足あるぞ! 誰がやったんだろう?」
P21 「一晩中起きて、見ていよう。」と靴屋は言いました。
P22 その夜、靴屋の夫婦は二人の小人の妖精を見ました。
小人たちは靴を作っていました。
P24 「小人たちに服と靴を作ってあげよう。」
「いい考えですね。」
P26 次の夜が来ました。
P27 小人たちは夫婦が作ってくれた服に大喜びでした。
P28 靴屋とその妻はそれからずっと幸せに暮らしました。

Time Around The World (世界の時間) <ECC オリジナルストーリー>

- P1 私達は同じ星に住んでいます。でも違う時間帯に生活をしています。
- P2-3 アメリカは朝です。「おはようございます。」「よい一日を。」
- P4-5 アメリカが朝の時、ブラジルは正午です。「昼ご飯の時間だ。おなかがすいたよ。」
- P6-7 ブラジルが正午の時、イギリスは午後です。「こんにちは。ごきげんいかがですか?」
- P8-9 イギリスが午後の時、インドは晩です。「さようなら。」「またあした。」
- P10-11 インドが晩の時、日本は真夜中です。「おやすみなさい。よい夢を。」
- P12 日本が真夜中の時、アメリカは朝です。
- P13 私達は違う時間帯に生活をしています。でも同じ星に住んでいます。

Have You Ever Seen...? (見たことある?) <ECC オリジナルストーリー>

- P19-20 こんなおかしな光景、見たことある?
黄色の浮輪をした青い魚。
- P21-22 緑色のマフラーをした黄色いキリン。
- P23-24 赤い傘を持った緑色のカエル。
- P25-26 オレンジ色のはしごを持った赤いお尻のサル。
- P27-28 紫色のハンググライダーに乗ったオレンジ色の鳥。
- P29-30 色とりどりの靴をはいた紫色のイモムシ。
- P32 ところで、このイモムシが靴を全部はくのに、どのくらいの時間がかかるのでしょうか?